

—誰もが安心して医療が受けられる社会を目指して— 「全国患者・家族集会」のご案内

国内の患者をめぐる情勢を見ると、難病分野でも難病法は未だ緒についたばかりで、難病法基本方針の実現に向けて、今後、他法による諸施策の活用や、地域の現場で患者目線の具体的な施策の推進が問われています。がんも早期発見、早期治療によって長期慢性疾患の仲間入りをしてきていますが、がん対策基本法に基づくがん医療の発展というめざましい成果を挙げつつも、進行がん（難治性がん）や希少がん、小児がんなど、がん分野でも未だに研究開発の遅れている分野の問題が明らかになっており、また新薬の価格高騰のなかで、医療費助成や福祉サービスが受けられないなど、治療と就労を両立させていくための社会的支援策の立ち後れが浮き彫りになっています。

さらに深刻な問題は、平成30年度（2018年度）改定に向けて、全ての制度改定が既に動き出していることです。社会保障の根幹となる医療、介護、福祉の見直しの議論は、国民、患者への負担増と軽症者の制度からの除外、医療へのアクセスを制限する方向ですすんでおり、わが国が世界に誇れる国民皆保険制度とそ

の精神を守ることがたいへん大事な情勢を迎えています。

JPAは、これまで「難病・慢性疾患全国フォーラム」に結集してきた参加賛同団体のみなさまはもちろんのこと、さらに幅広い患者家族団体、支援団体のみなさまによびかけて、新しい枠組みで「全国患者・家族集会」を開催します。

みなさまの団体も、ぜひこのよびかけに応えて、国民皆保険制度を守り、日本の医療を守るために、運動への賛同と集会への参加を呼びかけます。



目的

- *患者・家族が安心して生活できるため、世界に誇るべき国民皆保険制度と公的医療保障制度を守り充実させることを大きな柱とします。
- *難病やがん、慢性疾患の科学的で正しい知識を広めるとともに、患者・家族の視点から、現在の医療・介護・福祉の現状と改革の方向を、広く国民にアピールすることを目的とします。
- *とくに、国民の代表である国会議員には、患者の声を聞いていただき病気の知識と生活の実態を理解してもらい、わが国の諸施策の改革・改善に資するよう、支援・協力をはたらきかけていきます。

日時 2016年11月22日(火) 13:00~15:30

会場 参議院議員会館 講堂

参加費 無料 詳細はJPAまでご連絡ください。

内容 ○開会あいさつ ○各会派代表あいさつ ○団体発表(10演題)
○アピール読みあげ ○閉会

主催 誰もが安心して医療が受けられる社会を目指して 全国患者・家族集会実行委員会
事務局…一般社団法人日本難病・疾病団体協議会

TEL03-6902-2083 FAX03-6902-2084